趣味日语：给了增加力气的产品 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E8_B6_A3_E5_91_B3_E6_97_A5_E8_c105_146502.htm

大きなタイトルマッチがあると、家族中がテレビをみ、ボクシングに中します。モダンなおばあちゃんも、その中の一です。日本人と外国人の合は、まって日本人びいき。れ、れと援します。ところが、途中のラウンドとラウンドので、おばあちゃんが妙なことを言うのです。「やはり、よくやったというので、子か何か、元の出るご褒美をやるんだね。」みんな何のことだか理解できず、を合わせていると、高校一年の男が大笑いして言いました。「おばあちゃん、あれはマウスピスというんだよ。を守る道具だよ。」家族中、げまわりました。「だって、お前、合がわるごとに、口ゆすいで、子みたいなものを食べさせるじゃないか。」そのおばあちゃんに言わせると、「昔、サカスをに行ったとき、虎やライオン、象など、芸をうまくやると、教が、お尻のポッケから、肉やバナナをご褒美にやるのだ。」といいます。「水族に行ったときも、オットセイが芸がわるたびにご褒美にをねだる。」ということをしてきたのです。知らない人だと、マウスピスが子にえるのでしょう。しかし、をもらっているというのがおもしろい。译文对照：每逢大型锦标赛，家里的人总是聚到电视机前，观看拳击比赛。赶时髦的奶奶也喜欢看比赛。当有日本选手和外国选手比赛时，她一定会偏瘫日本选手。“加油、加油”的喊着，从旁助威。有一次，在比赛中途的局和局之间，奶奶说了些令人费解的话：

“比赛是打得不错，所以给运动员饺子什么的增加力气的奖品。”一时间，大家感到莫名其妙，面面相觑。这是读高中一年级的儿子大笑着说：“奶奶，那叫护齿，是保护牙的用具。”大家笑得前仰后合。奶奶又说：“可是，你看，每逢比赛结束，运动员总是先漱口，然后喂他们吃像饺子一样的东西。”依奶奶的说法：“从前，去看马戏时，当老虎、狮子、大象等动物表演了节目后，驯兽师总是从屁股兜里掏出块肉获想叫来奖励它们。”我也曾经在去水族馆参观时，看到海狗表演结束后，总是要鱼来当作奖品。如果是外行人，也许会把护齿堪称饺子。但是，把那说成是拳击选手要的食物，实在太滑稽了。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com